

給食費

浅見の考え

● 給食費の段階的な値下げを図れないか？

現在の給食費				
	月	年	人数	計
幼稚園	3,450円	41,400円	219	9,066,600円
小学校	3,550円	42,600円	1,863	79,363,800円
中学校	4,125円	49,500円	1,089	53,905,500円
合計 142,335,900円				

財源確保の方法は？ ▶ ごみの分別

● ごみ処理等、町の衛生費は8億8,607万円 ← この経費を削減して給食費の負担をする。

リサイクル売却金		
平成16年度	21年度	26年度
6,795,167円	8,605,669円	15,771,553円

皆様のご協力でリサイクルによる収益は増加しています。さらに増やすことが可能です。

- ごみへの取り組み日本一徳島県上勝町に見習う。
- ごみゼロに挑戦し資源化率85%・34種類の分別に成功。
- ごみではなく資源として捉えることが大切。
- 分別を行うことで、ごみの減量化と資源化を推進する。
- 当町もごみゼロへの挑戦を始める。
- 生ごみは肥料として使う。

国民健康保険税・介護保険料

浅見たけしはよく聞いて働きます

Q 国民健康保険税が一気に値上げになった。本当に高い。 **60代男性**

A 20年度から単年度収支で赤字が続いていた。財政調整基金(貯金)は、22年度で底をつき、繰越金も年々減少しているため、大変厳しい。

浅見の考え

- 他市町村は少しずつ値上げを行っているが、14年間も改定をしなかった。
- 1億3千万円の赤字となり、財政調整基金も0、繰越金も0となったため改定した。
- 3年に一度、段階的に改定を行っていれば、こんなに大幅な値上げにはならなかったと私は考える。

● 国民健康保険特別会計

- 歳出は16年が約23億円・21年が約30億円・26年が約37億円
- 10年で約19億円増
- 27年度予算は、4,217,476千円(17.7%増)

● 12年で介護保険料と給付費は約2倍に

介護保険料の推移	
1号被保険者	介護サービス給付費
H15 基準額 (月 3,150円)	896,811,592円 (実績)
H18 基準額 (月 3,650円)	961,066,525円 (実績)
H21 基準額 (月 3,900円)	1,154,002,063円 (実績)
H24 基準額 (月 4,700円)	1,475,161,667円 (実績)
H27 基準額 (月 6,310円)	1,912,104,000円 (予算額)

財源確保の方法は？ ▶ 健康ポイント

● 健康ポイント制度を導入する。

- 健康づくりにポイントを付与し、貯めたポイントで小中学校等への寄付や施設利用券等に交換できる制度です。
- 1人1人の健康管理は自分のため、家族のため、みんなのために毎日続ける。
- ラジオ体操やウォーキング
- 健康診断や人間ドックの受診率を上げることにより、病気の早期発見・早期治療につながり、医療費の削減になる。受診者には、ポイントを付与。

● 長寿応援ポイント事業は高齢者の社会参加を応援します。

- 町が事前に認定した地域貢献活動やいきがい活動、また町が実施する健康増進・介護予防活動などへ高齢者が参加した場合に、ポイントが貰えます。
- 他市町村では、ラジオ体操や手ぬぐい体操を毎日行うことによって効果が出ている。

6月の一般質問 自席にて第2質問

浅見 文化センターも前橋グリーンドームのように、ESCO(エスコ)事業で行ってはどうか。

※エスコ事業とは、空調や照明の省エネ化と併せて音響設備も行い運営まで民間事業者側が包括的に担当し、町の初期投資は不要となる。町はサービス料を分割で支払うが、契約期間中の光熱費削減が保証されるため、10%以上の省エネ効果を見込める。

町 当町には、適さないと思うが検討してみる。

浅見 県は、県立女子大も法人化が有効と考えている。法人化が有効な理由は、中期ビジョンを持った計画的運営や、外部評価による進捗管理、自主・自律的、効率的な運営が担保される。町も将来的に、幼稚園・保育所の民営化・法人化を検討してはどうか。

町 受け入れ先が見つければ検討する。

浅見 25年12月議会でも質問した消防団詰所の建て替え、消防車両の入れ替えは、地域からの要望があるのに、検討していないが、30年以上経過した詰所は8箇所ある。総合的に計画するべきだ。

町 委員会を立ち上げ、区長と協議して進める。

※詳しくは『議会だより』をご覧ください。



浅見たけし後援会

TEL.0270-65-2652 玉村町下新田516-1

